

入学式

大学・大学院

文化創造学部での授業で短歌の奥深さ、おもしろさを実感し、3年次からはゼミで短歌に関する研究や作品制作の課題などに取り組み、仲間や先生との意見交換にも力を注ぎました。その日々の中でより深く短歌の世界を追究したいと考えるようになり、大学院進学を決意しました。今後は大学時代に養った



文化創造研究科 文化創造専攻
クリエイティブライティング領域
白村 麻紀子さん

思考力や表現力を活かして現代短歌の研究や創作活動に励み、将来は出版業界などで文化的な分野で社会に貢献したいと思っています。



福祉貢献学部 福祉貢献学科
社会福祉専攻
後藤 正都さん

高校時代に、人を支える福祉の仕事に関心を持ち、福祉貢献学部を志望しました。大学では社会福祉士の資格取得も視野に入れて専門性を

養うとともに、ボランティア活動やクラブ活動などにも励み、人と力を合わせて物事を成し遂げる経験を重ねたいと考えています。さらに、学内の対策講座などを積極的に活用して公務員試験対策にも早い段階から取り組み、生まれ育ったまちの福祉に広く貢献したいという志を果たしていきたいです。



第38回(平成25年度)入学式
4月2日(火)名古屋国際会議場センチュリーホール
学部入学生2286人 研究科入学生34人

世界のさまざまな国の文化を学んだ上で、語学力をしっかりと身につけたいと考えていた私にとって、文学部英文学科は理想的な学科でした。また、留学プログラムが充実していること、志望しているエアライン業界への就職実績があり、学科独自の対策講座が開講されていることにも強く惹かれました。これ



文学部
英文学科
石塚 千夏さん

から4年間、卒業後を見据えて日々の授業やさまざまな活動に積極的に取り組み、自分を磨くために努力を積み重ねていきます。



心理学部
心理学科
水野 将成さん

心理カウンセラーの仕事に小中学生の頃から興味があり、大学では心理学の幅広い専門領域を学んでいきたいと思っています。地域でのボ

ランティア活動などに自ら挑戦し、さまざまな人とかわり合つてコミュニケーション能力を高めていくことも、「ひとのこころ」を深く知るための大切な学びだと考えています。4年間を通じて、相手の思いを親身に聴き、一緒になって改善・解決策を探していくことのできる力を養っていきます。

式次第

愛知淑徳学園祝典序曲／ファンファーレ・大学歌
開式の言葉／入学許可／学長式辞／来賓祝辞
入学生代表誓いの言葉／閉式の言葉

大学進学を考えたとき、経済や経営、マーケティングなど、実社会に直結した知識を修得し、企業での即戦力となるように、ビジネス学部で自分を鍛えたいと思いました。晴れて入学を果たした今、ビジネスパーソンに求められる多様な専門知識や実践的なスキルを身につけ、視野も、人としての幅も、大き



ビジネス学部
ビジネス学科
勢藤 正太郎さん

く広げたいと意欲を高めています。そして、大学生活を通して将来の目標を明確にし、自分の道を主体的に切り拓けるよう努めます。



健康医療科学部
医療貢献学科 視覚科学専攻
武田 優美さん

将来について真剣に考え始めた高校生のとき、視能訓練士という職業を知り、さらに愛知淑徳大学のオープンキャンパスで模擬授業などに参加

して、「見える」ことを支える専門的な仕事に魅力を感じました。これから医療科学に関する基礎や視機能に関する専門分野などを深く学び、医療に携わる者としての技能や心を培いたいと思います。子どもから高齢者の方まで、さまざまな患者さまに信頼していただける視能訓練士をめざします。

中高生の頃から国語が得意で、「ことば」を学ぶことに
おもしろさを感じていまし
た。その興味を将来の職業に
も結びつけることができる
ように、大学4年間、クリエイ
ティブライティングコースの
専門科目や日本語表現科目
を意欲的に受講し、表現力な
どを向上させたいと考えてい
ます。また、高校時代の先輩



メディアプロデュース学部
メディアプロデュース学科
松藤 紘敬さん

が所属しているフットサル
サークルでの活動を通して、
学部や学年をこえた仲間づ
くりにも励み、学生生活を充
実させます。

中学校

オープンスクールに参加
したとき、先輩たちが学生生
活を楽しんでいる姿にあこ
がれて、愛知淑徳中学校を志
望しました。初めて制服を着



竹地 真穂さん

て登校し、正門を通ってきた
今、「淑徳生としての毎日か
始まるんだ」という嬉しい気
持ちがあふれています。これ
から勉強にも部活にも力いっ
ぱい取り組み、先輩たちを見
習いながら有意義な6年間
にしたいと思えます。そして
将来の夢も見つけて、素敵な
女性になれるよう頑張ってい
きます。

小学生の早いうちから「愛
知淑徳中学校ひとすじ」とい
う強い思いを持って受験勉強
に励んできました。入学する
ことができて、嬉しい気持ち
や学校生活への期待で胸が
いっぱいです。バドミントン
部に入ってスポーツを楽しみ
ながら勉強にも集中して取
り組み、文武両道をめざしま
す。6年間、さまざまなこと



塚本 華子さん

を学び、たくさん経験を積
み重ねて、将来の目標である
薬剤師に近づけるよう充実
した毎日したいと考えてい
ます。

旅行が好きな私の将来の
目標は、ツアープランナーに
なつて多く人の心に残る旅を
企画することです。オープン
キャンパスで模擬授業を受講
し、その仕事のイメージがよ
り明確になり、志望する思い
もいっそう強くなりました。し
て、これからスタートする大学
生活では、観光やホスピタリ
ティなどに関する学修はもち



文化交流学部
文化交流学科
京戸 優芽さん

ろんのこと、旅行業務取扱管
理者の資格取得や海外留学
などにもチャレンジし、夢の
実現に全力を注いでいきたい
と思えます。

第68回(平成25年度)入学式 4月5日(金)中央棟大アリーナ 入学生284人

通訳になるという夢の実
現をめざして、授業では特に
英語に力を入れていきたい
と考えています。しっかりと
予習・復習して語学力を基礎



山内 梨紗子さん

から身につけ、世界に通用す
る力を磨いていきます。また、
運動系のクラブに所属した
いと思っていました。今日、
華やかな演奏で出迎えてく
れた吹奏楽部にも興味があ
りました。次々と生まれてく
る「チャレンジしたい気持ち」
を大切にして、実りの多い学
校生活にしていきたいと思
います。

「先輩たち、キラキラ輝い
ている」と、オープンスクー
ルでバントタワーリング部
の演技に感動したときから、
愛知淑徳中学校に入学する
ことが私の目標でした。今日
から私も愛知淑徳の生徒と
して、何事にも明るく、そし
て真剣に打ち込み、新しい目
標を見つけたいと意欲を燃
やしています。友達もたくさ



宮本 華花さん

ん作り、勉強、学校行事、部活
などを通して楽しいことも
辛いことも分かち合いなが
ら、一緒に成長できたらと思
います。

アートが持つ癒しの力を活
かして患者さまの心を支え
る「ホスピタルアーティスト」
になりたい。この思いをかな
えるために、人間情報学部で
は、「色彩やデザインが人々の
心理にどんな効果をもたら
すのか」といった、心理学や人
間工学などを関連づけた多
角的な学びを深めていきたく
いと考えています。さらに、



人間情報学部
人間情報学科
古澤 萌子さん

「自ら学び取る」という意欲
を常に持ってボランティア活
動などにも積極的に取り組
み、自分の可能性を広げてい
きます。

式次第

開式の辞／学校長式辞／理事長祝辞
PTA会長祝辞／来賓紹介／校歌披露
閉式の辞



愛知淑徳中・高の吹奏楽部
が毎年開催しているファミ
リーコンサートに行つたこと
がきっかけで、入学前から吹
奏楽部に入りたいと考えてい
ました。あこがれのステージ
で演奏することをめざし、仲
間とお互いに切磋琢磨してい
きます。勉強面では、数学に一
番力を入れたいと思えます。
将来、社会の治安を守る検察



東原 ひなさん

官になるために、中学生の頃
から論理的に考える力を鍛
え、幅広い知識も身につける
ことができるように頑張り
ます。

卒業式

大学・大学院

第35回(平成24年度)卒業式

3月14日(木)名古屋国際会議場センチュリーホール
学部卒業生1708人 研究科修了生33人

式次第
開式前演奏／開式の言葉／学位記授与
学長式辞／来賓紹介／来賓祝辞
在学生代表送辞／卒業生代表答辞
大学歌斉唱／送別の歌合唱／閉式の言葉



心理学研究科
心理学専攻
大川 佳純さん

大学で心理学の幅広い領域を学び、最も強く興味を持ったのが、生理・認知心理学です。大学3年生のとき、より専門的に追究したいと考えて

進学を決意し、大学院では高齢者の認知機能に関する研究に励みました。研究を進めるにあたって地域の高齢者の方々にも協力いただき、交流を深め、大学の理念「違いを共に生きる」の大切さも学ぶことができましたと感じています。今後心理学の研究に携わり、自らの可能性も広げたいと思います。



4年間で最も印象に残っているのが、ゼミのタイ研修です。現地の学生たちと自国の文化を伝え合い、1年次から授業で学んでいた国際理解・国際協力の楽しさや意義を肌で感じました。また在学中、地域のボランティア活動ではコーディネーターの役割を担い、軽音楽部では部長を務めるなど、「人と人をつな



文化創造学部 文化創造学科
多元文化専攻
近藤 喬さん

ぎ、組織を動かす」ことに努めました。こうした経験を就職先の地元金融機関でも活かし、地域の発展に貢献したいと考えています。



文学部
教育学科
伊藤 隆さん

教員という同じ夢を持つ仲間や教育学科の先生方と過ごした4年間は、私にとってかけがえのない財産です。ミニジョカルづくりなどの体

験的な学修を重ねて指導力や実践力を培い、また、国文学科の副専攻プログラムを履修して「ことば」の専門性も養うなど、教育現場に必要な多くの力が身についたと実感しています。小学校教員として一歩を踏み出すこの春からは、大学での学びを糧にし「子どもと共に成長し続ける教員」をめざします。

現代社会学科の授業はもちろん、消防官をめざした公務員試験対策、幼い頃から打ち込んできた野球に、全力を注いだ学生生活でした。学部と部活を両立させ、充実した日々を送ることができたのは、仲間たちや先生方、両親の支えがあったからだと心から感謝しています。東京消防庁への入庁を果たし、夢の実



現代社会学部 現代社会学科
フィールドスタディコース
宮部 博実さん

現のスタートラインに立った今、目標である航空救助員への厳しい道にも果敢に挑み、尊い命が救えるよう自分を鍛え続けます。



医療福祉学部 医療貢献学科
言語聴覚学専攻
岡本 梨江さん

「患者さまの笑顔に貢献したい」という一心で、在学中はことばや聴こえの障がいなどに関する専門的な学修に打ち込みました。病院での臨床実

習や「失語症友の会」でのボランティア活動などを通して子どもから高齢者の方までさまざまな人と出会い、医療の道へ進む志がより高まったと感じています。卒業後、信州大学医学部附属病院で言語聴覚士として働く上でも常に向上心を持ち、患者さまの心も支えることができるよう努力を重ねます。

高等学校

第65回(平成24年度)卒業証書授与式

3月1日(金)中央棟大アリーナ 卒業生274人

式次第
開式のことば／校歌斉唱／卒業証書授与／皆勤賞授与
学校長式辞／理事長祝辞／同窓会長祝辞／祝電披露
在校生送辞／卒業生答辞／唱歌／閉式のことば

企業の経営戦略に関する研究や、よさこいサークルの活動など、大学では何事にも意欲的に取り組むよう心がけました。特に力になった経験だと感じるのは、ゼミでのフィールドワークや企業訪問です。実社会の方と接する中でコミュニケーション能力などが磨かれ、社会人の基礎を固めることができました。そ



現代社会学部 現代社会学部
フィールドスタディコース
片桐 千尋さん

の力を就職先である株式会社エイチームで発揮し、インターンメント業やライフサポート業を通じて社会に貢献したいと思います。

私の6年間はバドミントン部と共にありました。高校時代、キャプテンとして日々の練習にいつそう励み、集中力や目標を達成する力、「淑徳魂」を磨くことができました。「好きなこと」に全力を注ぐことが、自分自身を大きく育ててくれると感じています。進学先は、愛知淑徳大学福祉貢献学部です。福祉の視



根笹 舞さん

点から子どもの成長を支えることができるよう、子ども福祉専攻で深く学び、ボランティア活動などにも挑戦したいと思っています。

人との出会いを重ね、国際人としての教養や人間性を養うことができた、有意義な学生生活でした。カナダ留学では大学で培った語学力を活かしてアメリカン航空や現地ホテルのインターンシップに参加し、さまざまな国の人々との交流を楽しみました。こうした挑戦が、キャセイパシフィック航空への就職を



コミュニケーション学部
言語コミュニケーション学科
齋藤 綾子さん

果たす力になったと思います。客室乗務員としても新たな知識を吸収し続け、多くの人の快適な旅をサポートできるように努めていきます。



吉田 昌世さん

高校時代に熱中したことは、生徒会活動です。会長を務めた3年生のとき、特に学園祭の準備に力を注ぎ、新たな試みも実行してきました。

仲間と協力し合うことで困難も乗り越えられる力が生まれると実感するとともに、積極的に発言し合うことの大切さを学びました。卒業後はアメリカに留学し、現地の大学で幼児教育を専攻する予定です。そして将来、教育の仕事に携わり、子どもたちの可能性を大きく広げていきたいと考えています。

個性豊かな仲間たちと高め合った、充実した6年間でした。最も思い入れがあるのが、高校時代、部長も務めたダンス部の活動です。発表会に向けて部員一丸となって練習を重ね、一生の宝物となる絆を築くことができました。ステキな先輩たちとの出会いにも恵まれ、皆が部をさらに発展させていくと信じてい



大幸 千奈美さん

ます。早稲田大学人間科学部に進学した後も愛知淑徳で学んだ「人の大切さ」を胸に、自立した社会人をめざして向上し続けます。



瀧上 栄実香さん

中学・高校ともに打ち込んだ水泳部で、熱心に指導してくださる先生に憧れ、「私も教員になりたい！」と将来の目標を明確にしました。そして

仲間と互いに切磋琢磨しながら文武両道の学校生活に努め、千葉大学教育学部への進学を実現することができました。大学では、「生活」の大切さを生徒に伝えることのできる家庭科の教員をめざし、学業はもちろん海外留学やサークル活動にも取り組み、幅広い知識や力を身につけていきます。

校内の百人一首大会でクラ又代表を務め続け、チームの仲間と力を合わせて優勝を掴むなど、中高の6年間を通して多くのことにチャレンジし、目標を見据えて頑張り抜く姿勢が身につきました。それは大学受験においても力になり、名古屋市立大学医学部への進学を果たすことができました。患者さまとのコミュ



富田 早織さん

ニケーションも大切にしながらよりよい診療に尽力する医師を目指し、大学でも多くの仲間と互いに学び合い、努力を重ねたいと思います。